

平成21年8月1日発行

# 水津川市

第9号

## 議会だより



議長挨拶・議会構成	2
臨時会審議	3
本会議審議	4・5
補正予算特別委員会	6
常任委員会・特別委員会	7～10

意見書・請願	11
組合議会報告	12
一般質問	13～23
わたしの意見	24

**夏本番**  
(山城プール)



## 議長就任あいさつ

議長 中野 重高



連日厳しい暑さが続いておりますが、皆様方におかれましては、お元気で過ごしのこととお慶び申し上げます。

皆様には、日頃より市議会活動に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、5月11日の臨時会で、申し合わせに

より、議長はじめ各役職や委員会構成が代わりしました。

私は、議員各位のご推挙を受け、2代目の議長に就任いたしました。その重責を痛感し、誠心誠意努力いたす所存でございます。

議会は、市の議決機関として、市民生活にかかわる予算、条例などの議案や請願を審議するなど、広範囲にわたる意思決定を行うところです。

市議会としましては、今日の地方分権改革の推進と並行して、市民の代表としての責任を強く自覚し、皆様の思いをしつかりと受け止めて、様々な課題に積極的に取り組んで参ります。

今後とも、より開かれた市議会の実現を目指し、積極的な情報発信に努めて参ります。

皆様方のさらなるご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

### 議会三役

議長 中野 重高  
副議長 片岡 廣  
監査委員 村城 恵子

### 委員会

議会運営委員会(8人)  
委員長 高味 孝之  
副委員長 西岡 政治  
委員 大西 宏  
梶田 和良  
宮嶋 良造  
吉元 善宏  
尾崎 輝雄  
織田 廣由

総務常任委員会 (7人)

厚生常任委員会 (6人)

産業建設常任委員会 (7人)

文教常任委員会 (6人)

清掃センター建設 特別委員会 (12人)

(委員氏名は  
委員会報告の中で掲載)

### 党派

#### 〈伸政会〉

代表 大西 宏  
伊藤紀味枝  
炭本 範子  
七条 孝之  
深山 國男  
西岡 政治  
山本 喜章  
中野 重高

#### 〈さくら会〉

代表 尾崎 輝雄  
倉 克伊  
阪本 明治  
出栗 伸幸  
吉元 善宏

#### 〈イレブンの会〉

代表 高味 孝之  
曾我千代子  
木村 浩三  
中谷 裕亮

#### 〈日本共産党木津川市議員団〉

代表 宮嶋 良造  
酒井 弘一  
村城 恵子  
森岡 讓

#### 〈公明党〉

代表 織田 廣由  
島野 均

#### 〈政和会〉

代表 梶田 和良  
片岡 廣

#### 〈会派に属さない議員〉

呉羽 真弓



## 臨時会

## プレミアム商品券に500万円

5月11日、臨時会を開会。承認11件、議案1件を審議した。2年を経て議長・副議長の選挙、監査委員・常任委員などの選任を行った。

5月28日、第2回臨時会を開会。給与条例を審議した。

## 景気対策に補助金

市内3商工会のプレミアム商品券発行に補助金500万円を計上。市内150店舗で利用できる。

Q 効果はどの程度か。

A 生活環境部長 事務費も含め、5600万円ほど。

Q 金額の根拠は。適正か。

A 市長 商工会の要求額であり、適正額。

全員賛成で可決

## 個人住民税からも住宅ローン控除

景気対策の目玉である住宅ローン減税は、新たに個人住民税からも最大9万7500円控除する改正。

Q 制度利用者数は。減税額は。

A 総務部長 5年間で600件。5000万円程度。

全員賛成で承認

## 議会役員改選

議長選挙をはじめ、委員会構成などを決定。副議長に片岡廣氏、監査委員に村城恵子氏。（委員名簿は各委員会報告ページに掲載）

## 期末・勤勉手当総額4580万円カット

## 反対討論

5月28日、臨時会を開会。職員等の期末・勤勉手当を総額4580万円カットする条例改正4件を審議し、全議案を可決した。

一般職員の期末・勤勉手当を減額

Q 民間と比べ削減額が少なすぎる。

A 市長 人事院勧告と同様に提案した。

## 賛成討論

酒井弘一

収入が減るのは大変だが、今の時代、ボーナスの出ない会社もある中で、苦しい中から税金を払っている人より公務員がたくさんもらうのはどうか。

出栗伸幸

賛成多数で可決

（賛成21人・反対4人）

特別職の期末手当も減額

市長・副市長・教育長・参与・議員に対する期末手当の減額を審議した。

全員賛成で可決



6時間で完売の商品券

# 火災警報器設置

6月定例会を、6月5日から25日までの21日間の会期で開催した。

議案15件、同意1件、諮問2件、請願1件、意見書2件を審議。意見書1件を除き他はすべて可決した。

## 20億円の大型補正で

### 安心・安全の実現へ

平成21年度一般会計補正予算は、収入支出にそれぞれ20億5千万円を追加し、総額を242億8千万円とした。

主な収入は、国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金3億5500万円と府の緊急雇用対策事業補助金5535万円と新設中学校用地取得事業債13億7390万円である。

また、支出は地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業として、地球温暖化・環境対策・少子高齢化社会への対応、安心・安全の実現、地域活性化などの事業費である。緊急雇用創出事業は、ふるさと雇用再生特別事

業費と緊急雇用創出事業費である。

また、高齢者を火災から守るため、高齢者（65歳以上）のみの世帯を対象に、住宅用火災警報器を給付するため、4059万円を計上した。

（詳しくは6ページに）

観光振興事業に7人、緊急雇用創出事業に69人、合計76人の雇用となった。

全員賛成で可決



公用車も順次エコカーに

## 新設中学校 用地を取得

平成23年4月開校を目指す、（仮称）木津学研中学校用地は、木津南地区（州見台4丁目）にて、4万1000㎡を都市再生機構から取得するもの。

譲渡契約額は15億9490万円（1㎡当り3万8900円）で、州見台小学校の買取り単価より安く取得する。同地区には、2校の小学校があり、今後児童の増加が確実に見込まれている。一日も早い開校を望まれている。

全員賛成で可決



新設中学校用地

# 地域活性化・緊急雇用対策 全高齢者世帯に

## 税務の全府共同化に参加

地方税（住民税・固定資産税・軽自動車税など）および国民健康保険税の滞納整理事務、地方税の額を共同算定するため、京都府と府内25市町村（京都市を除く）で広域連合を設立する。

## 討論

スタートは来年1月1日の予定。  
本部を京都市内に置き、府内に相楽事務所などの9地方事務所を置く。  
議会の議員定数は32人、うち木津川市の議員枠は1人。

### 反対

新組織の設置は経費増大だ。事情の分からない徴収者では、はかどらないし、議会では滞納が見えにくくなる。課税権と併せて徴収までが自治体の責務だ。

曾我千代子

府の押しつけ要素が濃厚な制度。税務共同化の効果の具体的数値が、現時点で示されず、不確実。身近な自治体での丁寧な対応が必要であり、反対。

呉羽真弓

### 賛成

三位一体改革の税源移譲で、地方税確保は一段と自己責任へ。専門性とスケールメリットで徴税向上と課税業務コスト減へ前向きな努力が必要だ。

大西 宏

賛成多数で可決

（賛成17人・反対8人）

## 食器洗浄システムの買い入れ

昭和63年から使用している木津学校給食センターの食器洗浄システムが老朽化してきたため、新設交換するために買い入れる。

契約金額は、3517万円、契約相手は㈱アイホー京都営業所。

全員賛成で可決



老朽化した食器洗浄システム

## 広く意見を 求める場の 請願採択

当尾小学校と南加茂台小学校の統合は、平成22年4月とする教育委員会の考えに対して、多角的な視点に立って、広く意見を求められる場での議論を求めるもの。

〈詳しくは11ページに〉

賛成多数で採択

（賛成23人・反対2人）



# 20億円の大型補正予算を計上

補正予算特別委員会

6月16日、13人の委員による補正予算特別委員会を開会。  
国の地域活性化・経済危機対策ならびに府の緊急雇用対策事業を受け、収入支出の総額にそれぞれ20億5千万円を追加し、総額242億8千万円とする内容を全員賛成で可決した。

## 主 な 質 疑

**Q** 高齢者住宅用火災警報器給付事業の詳細は。

**A** 取付け費用を含め2台を対象。寝室は煙感知、台所は熱か煙探知となる。対象者には通知し、民生委員やケアマネージャーにも協力を要請する。

**Q** 山城支所の改修の予算化は。

**A** 地域審議会から現地建て替えの意見が届いている。支所や福祉センターの位置づけを庁内調整会議で速やかに方向性を出し、予算計上したい。

**Q** 地上デジタル放送対応事業の詳細は。

**A** 学校を除く38施設を対象に、買い換えやチューナー対応を、活用頻度などにより実施したい。エコロジー対応機種を対象としたい。

**Q** つどいの広場事業の今後の対応。

**A** 7月1日開設を目指している。備品は、交付金の100万円を使う。

**Q** 木津川市観光協会をどう立ち上げるのか。4

年後以降も人件費を負担し続けるのか。

**A** 行政が一定の役割を果し、新しい観光協会として発展的統合と自立化を図る。4年後以降の人件費の負担は考えていない。

**Q** 測量、設計委託料が多く計上されている。測量設計を分離するなど地元業者育成に努力が必要では。

**A** 分離すると工期・経費が上がる。地元業者の選考は、業務内容により選考実施したい。

### 主な事業

低公害車の公用車を購入	1051万円
住宅用火災警報器の給付	4059万円
普通教室に扇風機を設置	1669万円
新設中学校用地を購入	14億5450万円
観光振興事業	1867万円

- Q** 木津学校給食センター設計委託料は。
- A** 下水道除害施設の設計委託料である。
- Q** プラネタリウム館の今後の活用は。
- A** 市内外から利用される施設であり、国民文化祭などの機会をとらえPRしたい。
- Q** 小学校扇風機設置工事は、今回の補正ですべて整備できるのか。
- A** 今回の補正で、普通教室（45教室）すべてを整備する。



プラネタリウム館の今後の活用は

委員長	七条 孝之
副委員長	酒井 弘一
委員	炭本 範子
	呉羽 真弓
	吉元 善宏
	山本 喜章
	尾崎 輝雄
	木村 浩三
	高味 孝之
	西岡 政治
	島野 均
	森岡 譲
	中谷 裕亮

# 常任委員会のうづき

## 激論 税務の共同化

### 総務委員会

6月9日、委員会を開会し、議案3件を審査した。2件は全員賛成で、1件は委員長裁決で可決した。

### 全議案可決

#### ■京都地方税機構の設立

京都府と府内25市町村で、地方税と国民健康保険税の滞納整理事務、地方税の税額を共同算定するための事務処理のため、広域連合を設立する。

Q ① 税の徴収は市の事務。

課税権の侵害にならないか。

② 広域連合への丸投げにならないか。

③ 他府県で行っていない事を京都府がするのか。

④ 負担金の中身は。

A ① 課税は市で行い、徴収業務を共同化するもの。

② 払いたくても払えない方には納税相談を受け、納付されない案件については差し押さえを共同で行う。

③ スケールメリットを生かし、課税から徴収まで行うものであり、当面は徴収を先行する。

④ 国保を対象とするかしないかは、ばらつきがある。

④ 主に人件費である。滞納件数により変わるから今後精査する。

Q ① 組織体制は。

② 議員の議会出席報酬は。

A ① 本部は京都市内。地方事務所として京都市内3カ所、府内6カ所設置。

滞納500万円以上を本部が担当。

② 条例案を精査中。

Q ① 広域連合の準備はどこが行っているのか。

② 徴収率98%達成できなければ誰が責任をとるのか。

③ 収納対策課ができ3・1%の収納率が確保できた。広域連合に移管した場合のメリットは。

④ 国保を対象とするかしないかは、ばらつきがある。

る。組織としてどうか。

A ① 京都府と市町村から派遣された職員。

② 京都府が達成した数値を目標とし、目標達成に取り組む。

③ 共同化する事による徴収力の向上。

④ 市町村の判断。木津川市は入れた。

#### 反対討論

準備が不十分な中での実施である。

#### 賛成討論

税源移譲の中、税収確保は重要である。

可否同数により、委員長裁決により可決



後列左から 大西、中谷、伊藤、梶田、織田  
前列左から 酒井、尾崎、中野

委員長  
副委員長  
委員

尾崎 輝雄  
酒井 弘一  
伊藤 紀味枝  
梶田 和良  
織田 廣由

大西 宏  
中谷 裕亮

# 上人ヶ平公園 いよいよ 開園

産業建設委員会

6月11日に委員会を開会し、議案7件を審査した。

全議案可決

## ■同志社国際小学校用地は

木津川台地区の文教厚生ゾーンの建築物の制限を改正するもの

全員賛成で可決

## ■簡易水道の老朽管は

簡易水道事業予算に900万円の設計監理委託料を増額するもの

全員賛成で可決

## ■低入札で減額

上人ヶ平公園の設置工事費を8千万円減額し2億905万円とするもの

定

市道の路線の廃止・認定

## ■梅美台・州見台の

市道の決定

全員賛成で可決

財源内訳は、1/2が国庫補助、残り1/2が開発事業者負担である。

**Q** 建築可能物を幼稚園、小学校、中学校、高等学校まで拡大した理由は。市は了解済みか。

**A** 併設される各種学校が12年制であるため。学研都市の推進に向け、海外からの研究員の子どもや帰国子女の教育を充実させる当初の目的に沿ったもの。

**Q** 900万円の内訳は。

**A** 老朽管更新の詳細設計と、配水池の統合に向けた地質調査費。事業認可から40年が経過し施設が老朽化している。平成15年から10年計画で老朽管や施設の更新をしてい

**Q** 契約相手であるURの入札の方法は。減額することにより財源内訳がどのように変わるか。

**A** 入札は、URルールで行われている。入札審査会有り、予定価格や、調査基準価格を設定し審査・決定していると報告を受けている。

**Q** URからの引渡しの際、安全面を含め検査をしっかりとっているか。

**A** 現在修繕工事中。事故を未然に防ぐ観点からも、意思を伝える。

**Q** 認定廃止をする際、取扱い要綱はあるか。

**A** 認定条件についてはこれから策定する。

全員賛成で可決



後列左から 森岡、木村、片岡、呉羽  
前列左から 倉、山本、中野

委員長  
副委員長  
委員

山本 喜章  
倉 克伊  
呉羽 真弓  
森岡 譲  
中野 重高

片岡 廣  
木村 浩三



# どうなる 当尾小学校

## 文教委員会

6月12日に委員会を開会し、議案2件、請願1件を審査した。全議案の可決と、請願を採択した。

### ■請願審査

#### 当尾小学校統廃合に 関する請願

議員から、「地元当尾の住民の意見を聞き、拙速にならず方向性を定めるべきだ」との説明があった。

**Q** 審議会条例の提案も考えているのか。

**A** 議会として責任を持つていくもので、請願が通ってから考える。

全員賛成で採択

### ■新設中学校用地の取得

新設中学校用地（4万1000㎡）を15億9490万円で取得。

**Q** 取得価格は妥当か。

**A** 公示価格、路線価を反映している。州見台小学校土地購入価格（17年12月）より低く取得するので妥当である。

### 全員賛成で可決

#### ■食器洗浄システムの 買入れ

**Q** のり面は大丈夫か。  
**A** のり面は、全体の面積の3割を占めている。水分の排出を考えた構造であり充分耐えるもの。

昭和63年開所の本津給食センターの食器洗浄システムの老朽化に伴い、3500万円で買い入れ。

**Q** 応札業者は同じメンバーで、入札での順位も

同一なのは違和感がある。  
**A** 入札の結果だ。

**Q** 特別な備品なので応札者が少ないのか。

**A** 応札者の制限はしていない。

**Q** 予定価格はどのように算出したのか。

**A** 参考見積もりを取り、決めた。

**Q** 見積もりを広範囲で取らずに、業者数も3社にしたのは違和感がある。

**A** 参考見積もり業者は、今後広範囲で取れるように検討する。

全員賛成で可決



後列左から 高味、七条、吉元、村城  
前列左から 島野、深山、中野

委員長  
副委員長  
委員

深山 國男  
島野 均  
高味 孝之  
吉元 善宏

七条 孝之  
村城 恵子

## 来春、梅美台 に新保育園 開園へ

### 厚生委員会

6月10日に委員会を開会し、報告案件を審査した。新保育園建設予定地と梅美台保育園・州見台さくら保育園を訪問し、現状を視察した。

#### ■民間保育園開園へ

梅美台1丁目に定員150人の民間保育園が、9月着工、22年3月完成予定である。

**Q** 待機児童はどうなる。  
**A** 新設で解消できる。

#### ■つどいの広場開設へ

子育て中の親の孤独感や、不安感の解消が目的のつどいの広場が、山田川駅前のアルプラザ2階で7月1日から始まる。

NPO「子育てサポートフレックラブ」が1年契約で事業をする。



後列左から 阪本、曾我、西岡、出栗  
前列左から 中野、宮嶋、炭本

委員長  
副委員長  
委員

宮嶋 良造  
炭本 範子  
出栗 伸幸  
西岡 政治  
阪本 明治  
曾我千代子

## クリーンセンターに名称変更しては

### 清掃センター建設特別委員会



候補地現地視察のようす

6月15日委員会を開会し、清掃センター建設審議会報告を受け論議した。

**Q** 審議会の開催などの周知と情報公開の考えは。  
**A** 市の広報などを活用し情報公開に努めたい。

**Q** クリーンセンターに名称を変更した経過と意図は。

委員長  
副委員長  
委員

梶田 和良  
織田 廣由  
炭本 範子  
呉羽 真弓  
高味 孝之  
西岡 政治  
宮嶋 良造  
阪本 明治  
吉元 善宏  
山本 喜章  
村城 恵子  
木村 浩三

**A** 最新の技術により嫌悪施設でないクリーンな都市施設の建設を目指す意味を込めた。

**Q** 候補地に山城地域が含まれていない理由は。  
**A** 急傾斜地などの地域に含まれ、除外すべき条件に抵触した。

**Q** 2次選定の条件に用

地取得の容易性がある。

各候補地は用地の取得が容易であると考えるか。

**A** 用地取得の容易性は用地選定の条件の一つである。用地取得の交渉は今後である。

#### 委員会のあり方は

**Q** 特別委員会は審議会の議論に踏み込んで意見を述べるのか。

また、候補地の住民の意見を聞くなど議会独自に活動することが必要ではないか。

**A** 特別委員会として、審議会で検討されたことと並行し、独自の活動も大切であると考えている。

**Q** 市民を対象とした先進地視察の見学も必要である。今後の予定はどうか。

**A** 審議会での審議状況・進展を見ながら検討したい。

# 意見書を提出

## ヒブワクチンの予防接種を求める

細菌性髄膜炎から子どもたちを守るワクチンの早期定期接種化を求める意見書

### 要望事項

一、ヒブ重症感染症を定期接種対象疾患に位置づけること。他

提出者 宮嶋 良造  
賛成者 炭本 範子  
梶田 和良

わが国では、細菌性髄膜炎に年間約千人の子ど

もがかかり、そのうち約5%が死亡、約20%が後遺症で苦しむ。この病気は早期診断がたいへん難しく、感染予防が重要である。ヒブワクチンは90カ国以上で定期予防接種され、世界保健機構もすすめている。

### 全員賛成で可決

日本では、昨年からは任意接種が認められたが、費用は約3万円（4回接種）かかる。

## 税務の共同化

京都地方税機構に関する意見書

提出者 呉羽 真弓  
賛成者 梶田 和良  
片岡 廣

税収の確保と公正・公平な府民の視点にたった税務行政の実現は、理解できる。しかし、調整中で未決定の事項が多い。市民に信頼される制度

### 賛成少数で否決

（賛成7人・反対18人）

の推進を求め、要望する。

①健康や生活の保持を侵害する滞納処分は、しないこと。  
②課税業務は、十分調整を図ること。  
③費用対効果について検証し、報告すること。  
④負担金を精査すること。

## 当尾小学校統廃合に関する請願書

### 請願者

当尾区長会

会長

行衛 満

当尾の未来を考える会

会長

浦辻 克碩

児童保護者代表

PTA会長

井ノ上洋一

### 紹介議員

山本 喜章

村城 恵子

倉 克伊

小学校の統廃合は、現在の児童保護者はもとより将来の児童保護者、地域住民とその地域社会、そして市全体にとつても重大な事項である。

小学校の未来の方向については、多角的な視点を持って、市議会をはじめ市民有識者、教育関係者、地元代表者などから広く意見を求め、議論・検討していくことを求める。

### 賛成多数で採択

（賛成23人・反対2人）



ヒブワクチンの定期予防接種化を



# 組合議会報告

## 国民健康保険

### 山城病院組合

#### リウマチ科新設

5月26日臨時会開会。

議長に西岡政治氏、副議長に石田春子氏（笠置町）を選出した。

議会運営委員会の委員長に竹内きみ代氏（和束町）、副委員長に伊藤紀味枝氏が選任。

河井管理者より、新型インフルエンザへの対応

の状況や、医師の招へいの状況報告があり、整形外科医は見通しが立っていない。

議案は3件で、人事院勧告に準拠し、6月の期末勤勉手当を0.2カ月減とする給与に関する条例の一部改正は、賛成多数で可決。

笠置町南山城村中学校組合の解散に伴い、地方公共団体の数の減少及び組合規約の変更を、全員



山城病院に設置された発熱外来

賛成で可決。

本年4月からリウマチ科を開設するために、条例の一部を改正する専決処分は、全員賛成で承認。

### 相楽中部消防組合

#### 住宅用火災警報器

##### 設置促進へ

5月25日臨時会開会。

消防の広域化や指令業務の共同化、新型インフルエンザ対策や住宅用火災警報器の設置促進について報告があった。

議長に中野重高氏、副議長に岩崎宗雄氏（和束町）、監査委員に北猛氏（南山城村）を選出した。

人事院勧告により6月の期末勤勉手当を0.2カ月減とするための相楽中部消防組合職員の給与に関する条例の一部改正を賛成多数で可決。

### 相楽郡広域事務組合

#### 新役員体制決まる

5月25日臨時会開会。

木村要代表理事は、「相楽圏域が抱える広域的な課題の解決に、市町村が連携・協力しながら進めたい」とあいさつ。

議長に北猛氏（南山城村）、副議長に中野重高氏を選任。欠員の議会運営委員に中野重高氏、山本喜章氏、杉浦正省氏（精華町）を選任。委員長に青山まり子氏（南山城村）、副委員長に山本喜章氏を選出。

監査委員に杉浦正省氏と新しく高見進氏。公平委員会委員に谷中憲二氏を選任した。

職員の給与に関する条例の一部改正は賛成多数で可決。

笠置町南山城村中学校組合の解散に伴い、地方公共団体の数の減少及び組合規約の変更を、全員賛成で可決。

### 相楽郡西部塵埃処理組合

#### 急がれるクリーンセンターの建設を

建設を

5月28日臨時会開会。議案は、任期満了に伴う人事案件や条例改正など9件。

議長に高味孝之氏、副議長に坪井久之氏（精華町）を選出した。

監査委員は、議会から深山國男氏、知識経験者から森川龍氏。公平委員

会委員は高橋良昌氏・古川雅巳氏・中谷憲二氏。すべて全員賛成で同意した。

条例改正は、人事院勧告に準拠し、職員給与を6月に支給する期末手当及び勤勉手当において0.2カ月削減するもの。賛成多数で可決。引き続き清掃センター建設に向けた勉強会の開催を確認した。



相楽中部消防組合の訓練風景

一般質問

21人が市政をただす



ボーナスカットは市独自の策で

人事院勧告に従う

**Q** 人事院勧告により職員のボーナスカットや給与を決めるのは不自然だ。

木津川市内の民間会社の従業員数は5人までが950社、全体の85%を占める。しかし、人事院は50以上の会社を基準にするが市内では僅か8

社しかない。従って比べる土俵がまるで違い、85%を占める市内の民間企業の社員のボーナス、給与を考慮に入れるべきだ。木津川市人事委員会を立ち上げ、精査すべきであり、厳しく悲惨な社会状況をしっかりと見て欲しい。



伸政会  
深山 國男

**A** 市長

世間が厳しいのは分かるが木津川市も努力している。類似の自治体よりも職員を一人削減。合併の時、特別職は自ら首を切った。議会は

議員も旧3町で50人であったものを26人にした。市の人事委員会の立ち上げは財政上難しいので人事院勧告に従う。



執務中の風景



当尾小学校廃校を今一度見直せ

子どものために、話し合いをする

**Q** ①「来年4月南加茂台小に統合」は、いつ決定したか。②余りに性急な進め方。行政主導ではなく、保護者・住民の意見を充分聞き、再考せよ。

特別支援教育の充実を

**A** 教育長 ①昨年12月定例教育委員会。②署名や請願も真摯に受け止め、今後の解決策を

**Q** ①児童デイサービスの旧木津町域での拡充を。②医療行為を伴う児童に看護師配置を。国の基準に合わせ、E.Vの設置を。③特別支援教育の充実のため、交付税にみあった各校への支援員の配置を。



呉羽 真弓

**A** 保健福祉部長 ①施設や市有地活用も含め、早期実施する。

**A** 教育長 ②現時点では、予定なし。計画的に進めたい。  
**A** 教育理事 ③必要な人員を配置する。

さらなる改革を求めて

**Q** 入札改革の姿勢は、評価する。①公益通報システムを。②議員が市の事業の現場代理人となる事は。

**A** 建設部長 ①体制整備を図る。②好ましくない。

農地を守る姿勢で

**Q** 農用地除外の進め方に問題はなかったか。  
**A** 建設部長 訂正し、再審議した。



135年にわたる地域のシンボル当尾小学校

地域の学校どうする

何より児童の教育環境を重視する

**Q** 現在の当尾小は、昭和50年に地域の議員を中心に建設委員会を立ち上げ、老朽化する校舎の改築の要望活動が始まり、平成8年に改築された地域の小学校である。

要望書・請願書が提出されているが、地域と一体の学校の統合をどう考えるか。

るか。

**A** 教育部長 教育委員会としては、学校に通う子どもたちを第一と考える。教育委員会では、再度PTAと話し合いをし、のち地域の方と話し合う。また、地域のシンボル、当尾地域の活性化での小学校問題ではなし



伸政会  
山本 喜章

に、通う子どもたちがどうなのかを考え、問題に解決していきたい。

里道、水路を守れ

**Q** 当尾南部地域（大畑・岩船）における、

（株）I・T・Oの府県境を越えた開発行為だと思ふ。この行為によって分断された里道・水路の確定は。府県境明示は。分水嶺の変化はないかを問う。

**A** 建設部長 造成行為は京都府と連携し、（株）I・T・Oに指導を行ってきた。境界については6月11日に立ち会いを行った。里道・水路は境界明示の後、協議する。



統廃合でゆれる当尾小学校



**Q** 府は井関川の水辺づくりを、市民と協働で進めようと、ワークショップも何回か開催している。

親水意識の向上や環境への関心や自然保護への醸成を目指している。

市民による市民のための水辺づくりを実現する

ために、市は住民にどの様に発信するのか。

**A 建設部長** 下梅谷の新井関橋から鹿川合流点までの3・6kmの区間を6ゾーンに分けて、遊歩道や公園等の親水空間の整備、安全施設の整備、植樹の整備、維持管理などプランを基に順次

## 人と共生できる川を目指す

## 井関川出合いの水辺づくりは



伸政会

伊藤紀味枝

段階的に整備する。

「自然と緑と生物、人が共生できる川」として、府および関係機関や観光・環境部署と調整を図る。また、「山城うるおい水辺パートナーシップ事業」を広報で紹介する。

**Q** 住民に新しい情報を発信するのに、行政と市民と地域事業者との地域一体型で、経費削減の「暮らしのガイドブック」を。

**A 市長公室長** 先進自治体での取り組みを調査・研究をし、内容を精査し、考えていく。

## 官民協働による情報誌を



毎年開催されるキラリさわやかフェスタ

## 病児保育の実現を

## 実現に向けて努力する

**Q** 介護と育児が、女性の就業の足かせだと言われている。女性の就業を保障するには、病児保育が不可欠である。

**A 保健福祉部長** 山城病院に打診している。もう一押し努力实现をする。

**Q** 山城病院の改革を公立病院の運営はとも大変だが、格差も出てきている。勤務医の待遇改善策として、医療クラウド制度を導入してはどうか。また、夕暮れ診療の実施をしてはどうか。

## 山城病院の改革を

**A 市長** 山城病院にも話してみたい。



イレブンの会

曾我千代子

## 住民要望

**Q** ①市内商店の活性化策として、市内商店のポイント数によって、納税に反映させてはどうか。②地域おこしグループ

**A 生活環境部長** ①3商工会が統一できれば不可能ではない。②物産展の企画をすると共に、地域おこしグループの相互交流の機会をつくりたい。

**副市長** ③努力していきたい。



親水公園として整備が進む井関川

加茂文化センターに自動販売機を

効果等判断して検討する

**Q** 市有財産の有効活用で自主財源を確保しては。飲料の自動販売機を使用料の徴収でなく、貸付契約に変更せよ。

他の自治体は、変更により増収になっている。新たに加茂文化センター・西部交流会館等に設置してはどうか。

**A** 総務部長 条例、規則に基づき適正な財産管理を行っている。貸付契約については検討する。新たな設置については、それぞれ検討する。

住基カード無料発行を

**Q** 公的な身分証明書として活用できる。



公明党

島野 均

交付税措置を活用して、無料発行しては。

**A** 生活環境部長 このカードは市民にとって利便性の高いものであると考える。高齢者の方が運転免許証を返納された場合において、無料発行を検討する。

児童クラブの時間延長を

**Q** 長期休暇時に朝の開所時間を30分早くする。閉所時間は30分遅くしては。

**A** 保健福祉部長 保護者の要望もあり、朝の開所は午前8時の実施に向け取り組む。閉所時間は、指導員を確保することが困難であり引き続き検討する。



夏休み中朝8時スタートの児童クラブ

子育て支援日本一なら全力で

サービス拡大は全体予算見極める

**Q** 具体化はどうする。父子家庭への児童扶養手当支給や生活保護世帯への母子加算支給を。医療費無料拡大検討を。

**A** 市長 就学前児童世帯へのニーズ調査や計画策定委員10人の公募で、住民の声を生かす。できる範囲でサービス拡大を検討する。

非核平和都市宣言

**Q** 米オバマ大統領の核廃絶の演説とその方針が世界に広がっている。「平和市長会議」への参加を。市独自の平和の取り

**A** 市長 平和推進活動は調査検討したい。平和行進はメッセージを送る。



日本共産党

村城 恵子

新設給食センター

**Q** アレルギー対応は。民間委託はするな。給食全体や自校給食は検討委員会で検討を。

**A** 教育部長 代替食対応を予定。民間委託は業務内容を精査し活用。自校給食からの移行時期の検討も含め、検討委員会を準備中。



新設されたつどいの広場（平和堂木津店2階）

**Q** 地方分権化を早急に図らねば、市民へしわ寄せがくる。「弱者優先の幸福なまち」「文化福祉の向上」「経済発展」のため、予算の獲得主義から、使う予算の効果主義こそ、行政評価の真意がある。消民主義をいさめ、市政に一層情熱を持つべきでは。

**A** 市長 地方分権の動きを好機ととらえ、今年度以降、第三次勧告後の法整備をにらみ、事務の受け入れに必要な条例制定に努める。中でも、保育所の設置基準が廃止になれば、待機児童ゼロが期待できる。**総務部長 市長公室長** 行財政改革のため、行政

## 行政は社会最大のサービス業では



さくら会  
阪本 明治

評価システムを確立し、事業見直しと予算編成に役立てる。

## 清掃センターは住民主役

**Q** 清掃センター建設問題、十分に議論し、選定基準をマトリックスにし、アセスメントにより、誰もが納得する住民

**Q** 公共施設の整備は弱者に基準をおくべきである。  
**A** 保健福祉部長 教育部長 身障者用トイレの改修など、順次改善する。

**A** 副市長 生活環境部長 選定基準、評価方法を、皆さんと十分検討する。

## 公共施設は社会弱者基準



再開が期待される七夕まつり（昨年の風景）

## 祭りの継続を

## 問題点を改善しイベントを進める

**Q** 合併3年目にして「なぜ中止なんや」と、市民の声を多く耳にする。市民の声を代弁し、中止の理由を問う。  
**A** 生活環境部長 運営のあり方、経費の問題などを検討する必要がある。見直し期間とし、本年度は中止する。

**Q** 一度中止したものを立て直すのは難しいと思うが、来年度実施する考えはあるのか。  
**A** 市長 諸問題を解決し、事業実施できる舞台をつくり上げ、市民や関係団体を中心となつてイベントづくりが進むように願っている。

**Q** 全国783市のなかで、市民憲章を制定している市は、およそ7割ある。府内11市で、未定は木津川市を含む4市である。文化創造都市を目指す木津川市にふさわ



伸政会  
七条 孝之

## 市民憲章の制定を

しい市民憲章や市歌を合併3周年の記念事業として制定すべきである。  
**A** 市長 総合計画の「基本構想」と相通じる点もあり、市民との一体性、そういう思いが強く出てきた時が作る時期だと思っている。合併し、市の花・市の木を決めた。次は市の歌をぜひ来年の平城遷都の時に披露したいと思っている。



市役所西側出入口



きのつバスのあり方は

あるべき姿で利用促進と運営努力

**Q** きのつバスの「あるべき姿」を定め、民間の交通機関と役割分担を明確にすべき。

**A** **市長公室長** あるべき姿は、市民が公共施設や生活施設（買い物など）に公共交通を利用して移動し易くすること。民間交通機関の通勤領域

と分ける。

**Q** 再編案の木津駅乗換中心の路線分割案は、乗換が増え、高齢者などへの配慮に問題がある。

**A** **市長公室長** 乗換抵抗については、考慮する。運行経費も含め総合的に検討していく。



伸政会

大西 宏

現在の路線は大型スーパーや、まちなか商店などのネットワークができています。

温暖化防止に有利なバス利用の買い物で、エコポイント発行制度の導入協力など利用促進策を。一般市民からも広く利用促進策のアイデアを求めらるべき。

**A** **市長** あるべき姿に向けて利用促進と運営努力する。



より効率的な運行ダイヤへ

統廃合、決定は市長の英断

教育委員会と十分に検討

**Q** 小学校統廃合に対し、地域からの請願・特認校制度などの受けとめ方は。

**A** **教育長** 児童の教育環境を重視し、集団の中で児童の育成を図る。積極的な制度でない。

**Q** 児童が減る中、保護者PTAを中心に校区に通う保育園児・幼稚園児は

園児の保護者と議論される場が必要である。

**A** **教育長** PTAと話し合いの意向も確認している。保育園児の保護者とも継続して話し合いをする。

**Q** 22年4月統廃合の予定だが、下級生の保護者の理解が得られたら1年延長はできないか。

**A** **教育長** コミュニティバスなどの活用も含め一定の方向は考えて行く。

**A** **教育長** 保護者の声としては、一度も聞いていない。現時点での答弁はできない。



政和会

梶田 和良

**Q** 教育は平等であるから、加茂・恭仁校区の銭司、山田、奥畑地区の通学問題も合わせて検討されるのか。

**A** **教育長** 遠距離通学の子どものたちのことは今後の課題として十分承知している。

**Q** 決定は市長の決断である。

**A** **市長** 十分に教育委員会とも検討すべきと考える。



学校は児童と共に



木津川架橋で渋滞解消と市の一体化を

## 木津川市の道路網計画は

### 道路網はまちづくりの重点戦略だ

**Q** 毎年千人ほどの人口増が続く中、市内の道路整備は不十分である。国道24号・163号の渋滞も激しい。特に整備がまたれるのは天神山線や東中央線である。その中でも木津川架橋部の状況やその他これらに関連して、市内のあちこち

で改良しなければいけない所も多くある。その個所、改善計画や効果を聞きたい。

**A** 建設部長 木津川架橋部は府内において唯一の新規事業。市としても「まちづくり事業推進室」を設け、地元協議などを鋭意行っていく。

天神山線は今後のまちづくりに必要不可欠な道路。京都大学農学部農場の誘致計画もあり、これらの機運を高めるためにも国や府に強く要望活動をしていきたい。

開橋東詰での渋滞対策として橋を拡幅し右折レーンを設置する計画。いづれも国・府や関係機関への働きかけを強めたい。

**市長** 引き続き、国・府への要望活動に努力をしたい。



さくら会  
出栗 伸幸

## 新設の給食センターに下水道を

### 下水と浄化槽を比較・検討する

**Q** 昨年9月議会に、緊急提案した新設給食センターの敷地に下水がない。もともと、用地選定にも無理があったし、周辺が農用地であり、前面側溝への排水にも無理がある。

設計・積算段階の今、将来に無駄な負担となる

合併浄化槽よりも下水道の方が、将来への負担とならないし、排水面を考えると環境的にもプラスとなる。

また、検討不十分な計画は、財政の無駄な支出となる。事業当初から専門職の参画ができる組織改正を望む。



さくら会  
倉 克伊

**A** 教育長 用地選定は、財政が厳しいので、市有地から選定した。下水道がなく、当初から合併浄化槽で計画した。東

西地域の既設の下水管より延長する試算をしたが、支出を解消するには、約10年ぐらいかかることか

ら、合併浄化槽が有利と判断した。

**市長** 下水道と合併浄化槽を比較検討し、早急に対処する。

専門職を計画当初から参画させる事は必要だが、技術者不足もあり、今後、検討していく。



下水道のない建設予定地



行革として公共施設維持管理費は

道路や公園の維持管理費縮減

**Q** 行財政改革として公共施設の維持管理費の見直しをすべきである。

公園を対象にもう一度見直し工夫することで行革につながる。道路、街路樹、河川の管理状況は。

**A** 建設部長 公園ごとの役割があり、防災上の観点からも広域災害時に最大限利用できるよ

う防災倉庫の設置を考える。

州見台・梅美台の今後は

**Q** ①道路補修は。②植栽の植え替えは。③

交番設置は。④民営保育園計画は。⑤信号機13カ所の設置。⑥UR土地の用途変更は。⑦新中学校の



さくら会

尾崎 輝雄

名称は。⑧JR木津南駅の建設計画は。

**A** 建設部長・教育長 ①12月中に完了。②

来年2月に終了。③来春ソレイユ西側に開設。④奈良福祉会が来春開園。定員150人。⑤木津署に要望書を提出。⑥URと調整中。⑦木津学研中学校の予定。⑧推移を見な

がら考える。

農業を活性化するには

**Q** 直売所として市有地、山城支所はどうか。

**A** 建設部長 直売所の新設をJAに働きかける。

なぜ中止した納涼大会

**Q** 来年はどうするのか。

**A** 生活環境部長 協議検討中である。



交番ができる州見台・梅美台地区

魚が住める小川都市下水路に

できる範囲で改修に取り組む

**Q** 小川都市下水路が改修されてかなり経過する。

定期的なしゅんせつが行なわれているが、ヘドロなどの推積がひどく、夏にもなれば悪臭もする。いまこそ魚の住める河川整備を。

**A** 建設部長 魚が住める自然環境にやさしい河川整備は、事業費および事業用地が余分に必要で、相当の整備期間を要する。市としてもできる範囲で、魚の住める河川改修に取り組むべきと考えている。



日本共産党

森岡 謙

見えない相手に万全策を

**Q** 山城病院の増改築によりテレビ電波受信障害が発生し、障害の对象となる各戸に病院の費用で共同アンテナ施設により対応された。平成23

年7月から地上デジタル放送に移行となるが、いままでの障害発生域については今後どう対応するのか。

**A** 保健福祉部長 平成21年3月に地上デジタル和東中継局が開局。

近々改めて調査を実施し、受信障害が残る家庭に対しては、山城病院が個別に対応することになっている。



小川都市下水路に魚を



どう解消する、70人の待機児童

22年、梅美台に新保育園を開設



開園が待たれる幼稚園

**Q** ①待機児童解消の施策は。②幼稚園区拡大で通園が大変。新しい幼稚園を。

**A** 市長 保健福祉部長 ①保育士を増やす。22年に民間の保育園を開園。子育て支援行動計画で待機解消を検討する。

教育長 ②バス乗車最大44分は耐えられる。公立の新設はしない。木津川

台の私立幼稚園設置に努力する。

府営水の料金引き下げを

**Q** 府営水の料金引き下げに全力を上げて、市の料金統一で値上げするな。

**A** 市長 値下げを要望している。府営水の料金次第で決まる。

木津ヶ丘幼稚園のその後の状況は

22年4月1日開設困難な状況

**Q** ①21年4月1日開設できなかった原因と、園舎の状況は。②22年4月1日開設の見通しは。③無償譲渡土地の状況、対応は。④入園希望者に対する措置は。

**A** 副市長 ①「認可申請」を取り下げたことによる。園舎は4月から大きな変化はない。

②22年4月1日開設は極めて困難な状況にある。③顧問弁護士指導のもと双方調整中。④最大限可能な対応を実施した。

農地土地利用変更手続は  
地目設定の確認行為は。③計画変更は、正規の理由手続で公平公正に。

**Q** ①計画変更を一般管理（軽微変更）で行う根拠は。②変更理由の

**A** 建設部長 ①整備計画の変更を特別管理の前倒しとし、一般管理で行う。②現地確認を怠り間違った変更理由にな

**Q** 特別管理であり、農家に周知し要望を聞くべき。  
**A** 建設部長 木津川市農業振興地域整備計画の策定を行う。



日本共産党

宮嶋 良造

木津駅バス停の改善を

**Q** ①木津駅バス停の改善を。②相楽台経由の路線短縮は止めよ。③乗客200万人が目前、宣伝し乗客を増やせ。

**A** 市長公室長 ①標柱案内は再編時に改善する。上屋は駅前整備が終わるまで辛抱願う。②

若者・女性の市政参加を

**Q** ①審議会委員を公募し、若者・女性の割合を増やせ。②20歳代の投票立会人を公募せよ。

**A** 市長公室長 ①女性の比率35%以上など市政参加の指針を策定。選挙事務局長 ②今は考



待機児童ゼロを目指して



伸政会

西岡 政治

ったことに対し、深くお詫びする。③変更理由を除外理由に差し換えた上、農用地等除外審査項目に合致し、農業振興に支障なしと判断した。一般管理で行う。

市西玄関の整備計画は

総合計画の事業化で検討

**Q** 近鉄木津川台駅前ならびにその周辺は、

学研都市におけるクラスターの中核地鉄道交通の拠点である。市の西の玄関口としてどのように整備していく計画なのか。

**A** 市長 学研都市西木津地区の玄関口として、ふさわしいものとな

るよう総合計画の事業化に向け検討を行う。過年度より駅までのアクセス手法など検討を進めている。

**Q** 昨年度に、木津川台駅前周辺整備に伴う

予備設計をした。どのように生かしていくのか、



さくら会

吉元 善宏

計画は。

**A** 建設部長 府道八幡木津線から木津川台駅までのアクセスルート、

三案を検討した。木津川市の西の玄関としてふさわしい駅周辺整備となる事を考えると、駅前広場

を八幡木津線周辺に設け、JR線路上に歩行者専用の橋で木津川台駅につなぐことが、自動車でのアクセスや歩行者の安全面も確保でき良い案と思われる。

JRとの協議や土地所有者との調整など解決すべき問題はあるが、今後は事業化に向け関係機関と具体的な協議を進めたい。



アクセス道路の整備検討が課題の木津川台駅

新経済対策の先取りを

国の経済対策を大いに活用

**Q** 新経済対策の裏付けとなる2009年度

補正予算が5月29日成立。市の対応は。

**A** 副市長 地域活性化・経済危機対策臨時交付金を早期に活用すべく、通常の予算編成時に手の届かなかった点を重視。高齢化社会への対

応・仕事と子育ての両立を支援するものなど22事業を計上。緊急雇用対策として府の基金を活用し、ふるさと雇用再生特別事業に1事業、緊急雇用創設事業に16事業を計上した。



公明党

織田 廣由

学校でのエコ対策は

**Q** 太陽光発電、校庭の芝生化などスクールニューディール構想が発表されているが。

**A** 教育部長 その構想はよく承知している。耐震化を最優先。学校でのエコ対策は検討課題と

して取り組む。

**Q** 実態調査に予算が計上されているが、条例制定が先ではないのか。

**A** 生活環境部長 調査で一步前進させ全国の事例を参考にし、早急に解決に向け取り組む。

女性特有のガン検診無料クーポン券、木津駅東側の駐輪場を質問した。



65歳以上の世帯に支給する火災警報器





森林ボランティア1日体験（山城町森林公園）

## 税務の全府共同化は拙速

### 徴収率のいっそうの向上を期待

**Q** 効果や経費について多くの疑問が出され、今もなお不明なままだ。強権的な滞納処理も心配。市民がまったく知らないうちに決めてはならない。

**A** **総務部長** メリットは、徴収力の向上、人件費などの削減、納税

者の利便性向上が考えられる。高い次元の納税秩序を確立する。

詳しいことは組織の発足後決定される。

### 山城町森林公園のあり方

**Q** 森林公園の決算書や経営の改善は進んで



日本共産党

酒井 弘一

いるか。三上山登山は入園料を取るな。自生植物以外の植物の持ち込みが多すぎる。

**A** **建設部長** 会計のいっそうの改善を指示している。三上山は公園内にあるので入園料はいただく。現在は松以外の植樹はしていない。

### 料金統一はオープンで

**Q** 文化施設の料金統一の作業の現状はどうか。密室でやるな。木津交流会館は指定管理の効果が上がっているか。

**A** **教育部長・総務部長** 5月に利用者アンケートを実施。結果をもとに社会教育委員会で検討中。指定管理の評価マニュアルを年度内に策定する。

## 観光に向けてチャンス逃がすな

### 実行委員会を立ち上げた

**Q** 平城遷都1300年祭は市民には見えてこないイベントである。住民を巻き込むことが、成功する秘訣だ。

**A** **生活環境部長** 市民の手による、木津川市らしさの発信を掲げ、今年は、組織づくり・人づくりの期間と位置付ける。

### がん検診の受診向上を

**Q** 総合がん検診の受診率向上は、市民の幸せにつながる。府内では下位ではないが、早期発見・早期予防が重要だ。

**A** **保健福祉部長** 各種のがん検診を20日間実施している。さらに受



伸政会

炭本 範子

診率向上を図る。

**Q** 子宮がん検診は心理的にも交通の便から山城病院が行きやすいので、定員オーバーになる。申し込みの締め切りを少し考慮しては。

**A** **保健福祉部長** 検討していく。

### 施設使用料統一は

**Q** 社会教育施設の使用料金の統一を進めているが、アンケートの結果は。今後はどうする。

**A** **教育部長** 料金負担額は50%が適当との回答が多い。市民のニーズに合わせた料金体系で、より利用しやすい施設としたい。



平城遷都1300年祭の会場（平城宮跡）



# わたしの意見



遠藤 克三 さん  
(加茂町駅東)

## 暮らしよい安全なまちづくりを

木津川市となり早くも三年目を迎えました。これまでの各市議会議員の皆様の御尽力に心から感謝いたします。

今後とも行政では地方自治の原点に立ってすべてを考え住みよく暮らしよい、そして安全なまちづくりを、更に推し進めて頂きたいと思ひます。

今現在の世の中百年に一度と言われる世界的な不況のなかにあつても、雇用の不安が解消され安心して働ける職場が確保される様に、木津川市の行政に取り組んで頂きたく願うものであります。

このコーナーへの投稿を、お待ちしております。



山守 和良 さん  
(山城町椿井)

## 集中豪雨に想う

集中豪雨の語源は昭和28年8月の南山城災害を報じた新聞記事である。

近年は雨の降り方も変わって来て極く狭い範囲で「バケツをぶつちやけたような」雨

が降る。

土地利用の変化に伴って雨水の河川に集まる時間が早くなって来ている。藤木川でも出水によって犠牲者が出ています。急な出水には気をつけよう。

小さい河川では、あたりが曇って暗くなつて来たら川に近づかないことを心がけよう。

集中豪雨、ゲリラ豪雨そして夕立ち、用語とその意味を頭の中に入れておこう。



足立 忠 さん  
(相楽台)

## みんなの責任

国から地方への権限移譲が時間の問題となつてきた。しかし国は地方に自治能力が育っていないから任せ切れないという。

河井市長も就任当時職員

能力向上を一番に掲げた。仕事の出来る人には多くの報酬を、出来ない人には減給を。横並びの待遇は時代にはそぐわない、人は柱である。

すぐれた能力の備わった職員を採用することが基本である。議員も然り。

次回選挙権を行使するときは義理人情のしがらみに惑わされることなく質と能力をよく確かめてから一票を投じよう。

## お知らせ

9月定例会は9月2日(水)からはじまります。

## 編集後記

地方の乱とマスメディアがはやし立て、市民の関心を国政へと向けています。

この「議会だより」が皆さんのお手元に届くころには、衆議院の選挙モードになつていくことでしょう。

地方分権が注目される中、国と地方の役割を再考して行きたいと思っています。

今回より委員会のメンバーが入れ替わり、総勢10人となり、「議会だより」が読みやすく、親しんでいただける紙面づくりを目指したいと思ひます。皆さんのご意見ご感想をお聞かせください。

## 広報編集委員会

委員長  
副委員長  
委員

伊藤 紀枝  
出栗 伸幸  
酒井 弘一  
高味 孝之  
呉羽 真弓  
宮嶋 良造  
阪本 明治  
島野 均  
片岡 恵子  
村城